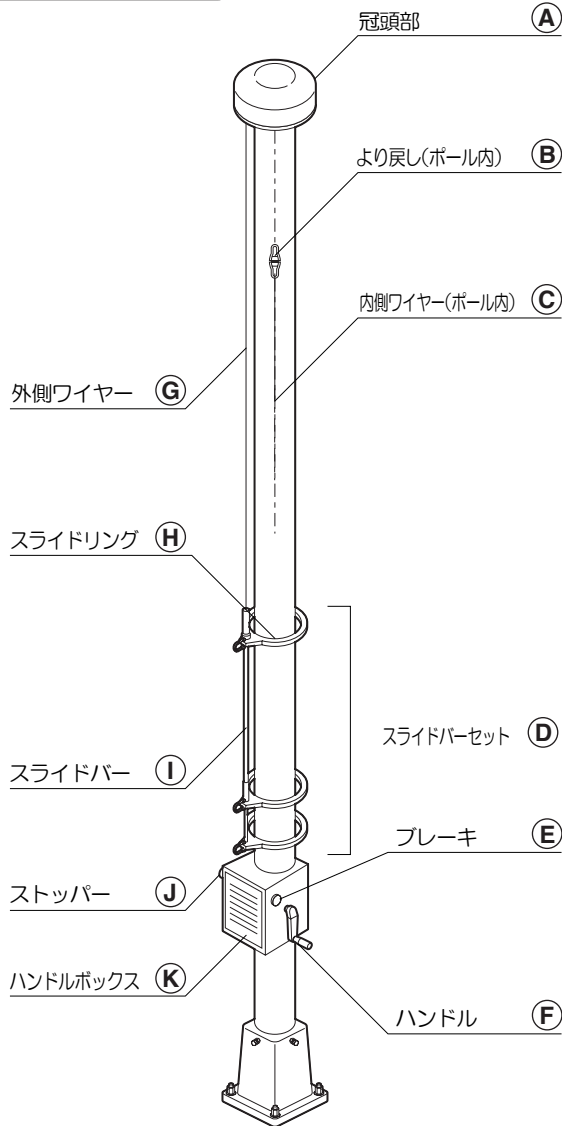


本書には、ハンドル型ポール手動式 (FH) の旗の取付方法が記載されています。作業の前に必ずご一読ください。  
 強風 (風速 15 m/秒以上) の時、または、強風が予想される場合は旗の掲揚はしないでください。操作中は旗の位置・状態を十分に確認しながら行ってください。旗ポールを故意に揺さぶったり、ワイヤーにぶら下がったりすると、過大な力が加わりますので、絶対におやめください。

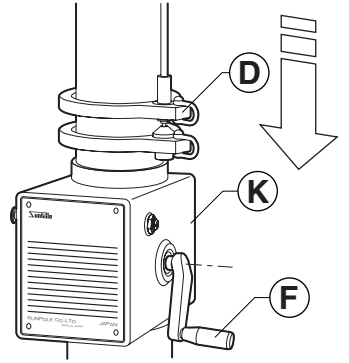
## 各部の名称



## 1

### ■ 旗の上げ方

- ①を操作し、フリー状態にして⑥を⑫のシャフトに差し込み、⑥を反時計方向に静かに回して⑩が操作可能な位置まで降させます。

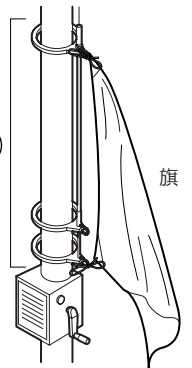


## 2

- ⑩の一番上のスライドリングUカン部へ旗の上紐を結び付けます。
  - ⑩の一番下のスライドリングUカン部へ旗の下紐を結びます。
- ※旗に中間紐がある場合は中間のスライドリングUカン部へ結びます。

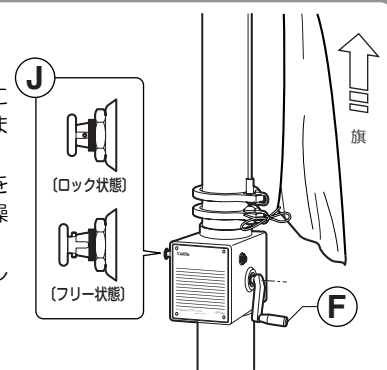
対応する旗サイズ (縦方向長さ)

FH-5 ~ FH-12	800~1600mm
--------------	------------



## 3

- ⑥を時計方向へ静かに回し、旗を上昇させます。
- 上昇が完了したら⑥を保持したまま、①を操作してロックします。
- ⑥を取り外して保管します。



## 保守点検

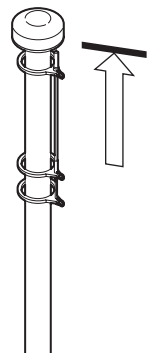
※ いたずら防止と風によるワイヤーの打音が周囲に反響することがある為、旗を付けない時も⑩は最上部 (掲揚時と同じ) へ巻き上げておいてください。

※ ワイヤーの寿命は、使用環境により左右されますので定期的に点検をしてください。  
 ワイヤーにささくれ等を発見したら交換の目安です。交換用ワイヤー、交換方法などは販売店または当社にご相談ください。

## 4

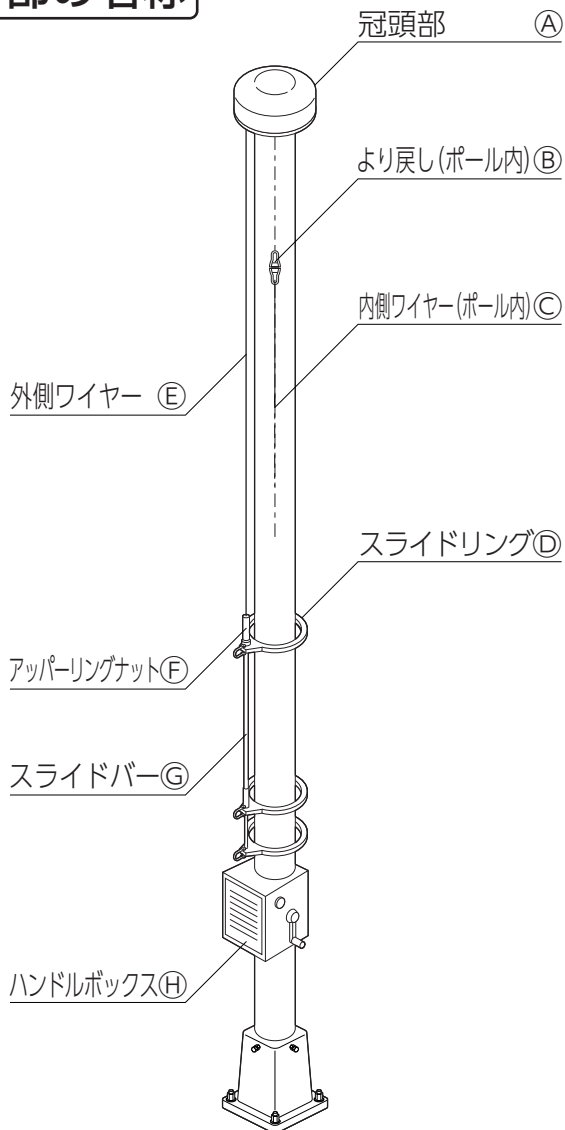
### ■ 旗の下げ方

- ①を操作し、フリー状態にして⑥を⑫のシャフトに差し込み反時計方向に回して、旗を降下させ外します。
- ⑥を時計方向に回して、⑩を最上部 (掲揚時と同じ) へ巻き上げておいてください。上昇が完了したら⑥を保持したまま①を操作してロックします。
- ⑥は取り外して保管してください。

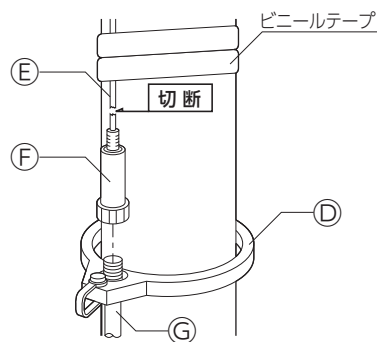


作業は必ずワイヤーが手もとにある位置で行って下さい。ワイヤーに手が届かなくなると高所作業車が必要になります。また、新しいワイヤーには当社純正品(外側用φ2.5 / 内側用φ1.5)をお使いください。ワイヤーの長さはあらかじめ工場でセットしております。前もって正確なポールM数をお知らせください。現地で長さを調節する場合は別途ご説明致します。

### 各部の名称

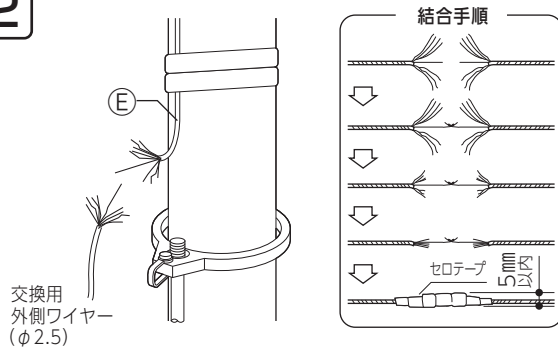


### 1



- ①を一番下まで降ろした状態で⑥より上部のワイヤーをビニールテープでポールに巻き、固定します。
- ⑥をゆるめ、③からはずし、⑥の手前でワイヤー⑤を切断します。
- ※ ③のネジ部、⑥には接着剤が塗布してあります。ガストーチ等で温めると、はずしやすくなります。

### 2



- 切断したワイヤー⑤と交換用外側ワイヤー (φ2.5) の素線を解いて芯の糸を出し、その芯糸同士を強く結びます。
- 次に不要な素線を切り取り、セロテープを数回巻いてワイヤーがはずれないようにします。(結び目部分を①のワイヤー穴φ5より小さくします。)

### 用意するもの

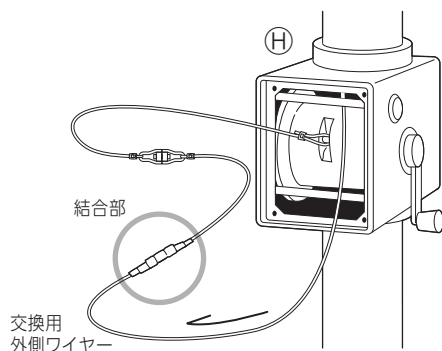
#### 必要な工具

- ペンチ (またはニッパ) ・ ビニールテープ ・ セロテープ
- モンキーレンチ (2個) ・ +ドライバー ・ 圧着ペンチ
- 接着剤 (ネジロックなど) ・ ドライバー

#### 交換する部品

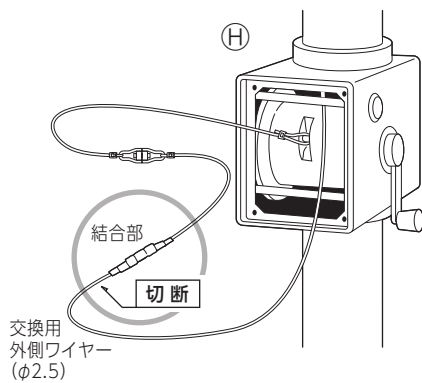
- 交換用外側ワイヤー (φ2.5) ----- 1本
- 交換用内側ワイヤー (φ1.5) ----- 1本
- ニップルP8 ----- 2個
- ニップルP5.5 ----- 1個
- 交換用アッパーリングナット ----- 1個

### 3



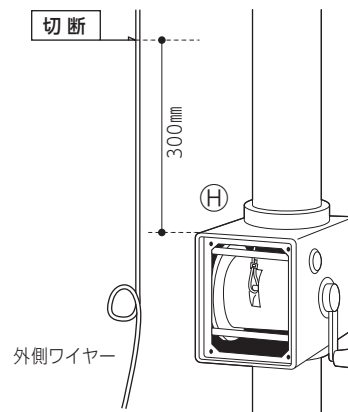
- ④のプレートをはずし、①でワイヤーを固定したビニールテープをはがします。
- ④内部のドラムに接続しているワイヤーを引っ張り、②で作った結合部を引き出します。
- ※ 交換用ワイヤーが手の届かない位置にならないよう注意。

4



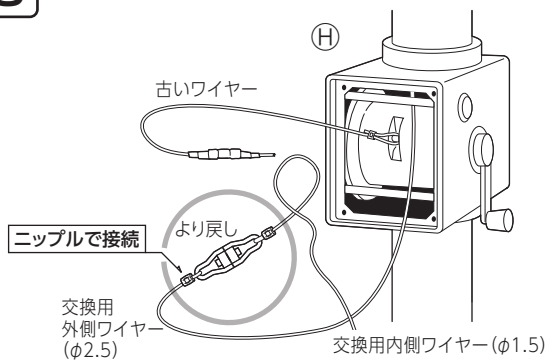
- ワイヤーの結合部より交換用外側ワイヤー (φ2.5) 側をニッパで切断します。

7



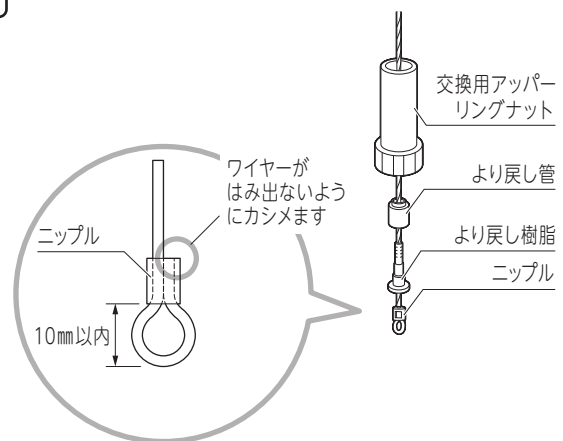
- ドラムにワイヤーが巻いてない状態になるまで外側ワイヤーを引っ張り、Ⓜの上面から 300 mm の位置で切断します。
- ※ 必ず所定位置で切断して下さい。動作不良の原因になります。

5



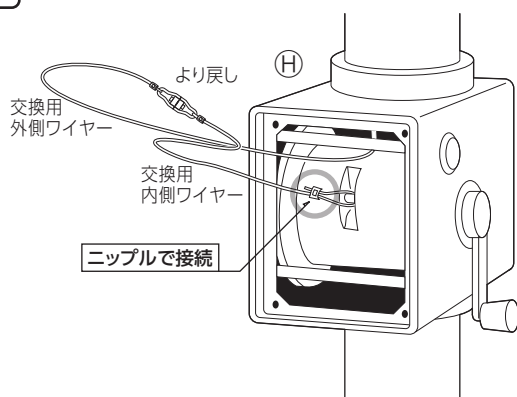
- 交換用外側ワイヤー (φ2.5) の先端を交換用内側ワイヤー (φ1.5) のより戻しに通し、図のようにニップル P8 をかきつけてしっかりと接続します。
- ドラムに残った古いワイヤーはニッパで切断し、取り除きます。

8



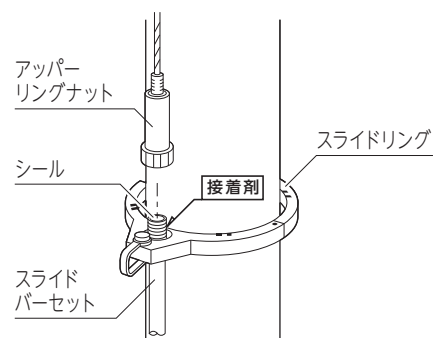
- 7 で切断したワイヤーを交換用アッパーリングナットに通して、端末をカシメます。

6



- 交換用内側ワイヤーのより戻しが付いていない方の先端も図のようにニップル P5.5 でかきつけてドラムと接続します。

9



- スライドパーセット上端のネジ部先端に付属のシールを貼り付けます。
- 接着剤をハケ等に少量取り、ネジ山部に塗った後アッパーリングナットを取付けます。
- ※ 接着剤がスライドリングに付着すると破損の原因になります。付着した場合はネジを締める前に必ず拭き取ってください。